

～総合文化部が募金活動～赤い羽根共同募金に9名が参加

様々な活動で学校生活に貢献する総合文化部～Ishichu Pride 2024 Autumn



10月2日（水）午後4時頃より、岩手県共同募金花巻共同募金委員会の石鳥谷地区募金委員会が主催する募金活動がマックスバリュ前で行われ、本校から総合文化部の生徒9名が参加しました。総合文化部は日常から各自の作品製作活動の他に、中総体の各部への応援ポスターを作成す

る等、石中を盛り上げていますが、地区委員である校長の呼びかけに応じて参加してくれました。参加生徒は1年の大竹彩未さん、工藤琉輝さん、2年の古舘知宙さん、工藤悠妃さん、佐藤恋菜さん、菅原詩音さん、高橋莉愛さん、佐々木怜音さん、澤口夏つ海さんです。まずは赤い羽根共同募金の赤いウィンドブレーカーで気分を高め、募金を呼びかけました。最初は照れがあった9人でしたが、だんだんに大きな声ができるようになりました。他の委員の方々からお褒めのことをたくさん頂きました。可能であれば次年度以降も総合文化部に協力してほしいと思っています。恒例になればいいなと思っています。保護者・地域の方々もご協力よろしくお願いします。

生徒会役員選挙を実施～次年度に向けて新リーダーが決定しました。～

10月4日（金）令和6年度後期役員選挙・立合演説会が開催され、次年度に向けての1・2年生の生徒会執行部と専門委員長が選出されました。今年度は全役職、信任投票となり、全員が信任されました。生徒会長に当選した三瓶耀大さん（2-1）は「生徒全員が輝き、誰もが楽しいと思えるような学校づくり」を公約として掲げました。まさに本校がまなびフェストに掲げる「多様性とリスペクト」と一致する学校です。副会長に当選した佐藤大和さん（2-3）は「時間を意識し団体行動ができる、地域に誇れる石中」を公約に挙げて「現在、課題となっていることを具体的に改善する」ことを訴えています。副会長（1年）に当選の辻村大雅さん（1-3）は「あいさつと準備力」を具体的な改善点に挙げ、生活の改善に意欲的に取り組むとのことでした。

10月8日（火）の朝、新役員の認証式が開催され、正式に新役員が誕生しました。後期の、そして来年の石中生徒会の活動、よろしくお願いします。また、スムーズな活動で選挙活動を支えた選挙管理委員の皆さん。委員長の中村爽蒼さん、お疲れ様でした。

後期生徒会役員紹介～自主・錬磨・協働・敬愛の校訓の下、ISHICHU PRIDEに期待～

生徒会長	三瓶 耀大 (2-1)	副会長	佐藤 大和 (2-3)
副会長	辻村 大雅 (1-3)	常任議長	似内 稜太 (2-3)
書記長	筑後 琴子 (2-3)	書記次長	小田代純怜 (1-2)
執行委員	早野 篤人 (2-1)	執行委員	小森田早紀 (2-2)
執行委員	佐藤 恋菜 (2-2)	執行委員	藤原 里奈 (2-1)
執行委員	高橋 祿 (1-3)	応援団長	古内 樹 (2-2)
学習委員長	田澤 心陽 (2-2)	生活安全委員長	八重樫 杏 (2-2)
保健美化委員長	杉山 紗菜 (2-1)	広報委員長	村本 奈々 (2-1)
給食委員長	佐藤 遥斗 (2-2)	図書委員長	工藤 悠妃 (2-2)



ラットランド市民訪問団が来校～石中ソーラン・石中太鼓の歓迎セレモニーに感動～



10月7日(月)には花巻市の姉妹都市である米国バーモント州ラットランド市から来日している訪問団13名が本校を表敬訪問しました。市長、市議会議員、教育長、警察署長等、市の代表的な方々の来校でしたが、本校生徒は日常的なあいさつのよ

さや、テストではないコミュニケーションとしての英語の力を発揮し、交流を楽しんでいました。歓迎セレモニーでは3年生全員によるソーラン節、応援団による石中太鼓を披露しました。その後は今週末開催の石中祭に向けての各学級の合唱練習を参観してもらいました。生徒が指揮者や伴奏者を務め、パート練習も生徒が中心となつて行うのは珍しいそうで、とても感心して(amazingという単語での評価をたくさん頂きました。)1階ワークスペースでパート練習をしていた3-1には訪問団が足を止めて聴き入っていました。体育館では1年生がタイミングよく合唱交流会を開催していましたので、訪問団も本気の合唱に感動していました。「Seventh Grade(1年生)だよ。」という、またアメージングとの感想を頂きました。訪問をエンジョイしていただけたと確信した校長でした。

